

＜ビバリー・モーニング25-2＞第374医療群、多数傷病者の航空医療搬送手順を演習 *374 MDG exercise aeromedical evacuation procedures during BM 25-2 MASCAL scenario*

March 4, 2025

By Senior Airman Alexzandra Gracey
374th Airlift Wing Public Affairs

3月3日、第374医療群の空兵は、横田基地で実施された演習「ビバリー・モーニング25-2」で、多数傷病者の模擬航空医療搬送訓練に臨んだ。

訓練では、第374運用医療即応中隊、第374医療運用中隊、第374医療支援中隊の隊員が協力し、第36空輸中隊のC-130Jスーパーハーキュリーズから模擬傷病者を搬送した。傷病者は安全が確保されたエリアに移送された後、容体の評価を受け、必要な医療処置のため横田基地の医療施設への搬送準備が行われた。

多数傷病者の航空医療搬送訓練は、実際の非常事態を想定し、空兵たちの緊急対応能力の向上と即応態勢、鍛錬の強化を目的としている。

